NEWS　RELEASE

2020 年 12 月 3 日
株式会社タカラレーベン

GRESB インフラストラクチャー評価結果に関するお知らせ
～GRESB レーティング「３スター」の取得～

株式会社タカラレーベン（本社：東京都千代田区/代表取締役：島田和一　以下、「当社」といいます。）は、2020 年に実施された GRESB インフラストラクチャー・アセット評価に参加し、「３スター」（最高位は５スター）の評価を取得いたしましたのでお知らせいたします。

■　評価結果について

当社は、GRESB インフラストラクチャー・アセット評価に、２年連続で参加し、当社グループ会社であるタカラアセットマネジメント株式会社を資産運用会社とするタカラレーベン・インフラ投資法人（以下、「本投資法人」といいます。）が保有するインフラ資産およびそのオペレーターとしての当社の CSR 戦略の設定や取り組みが特に高く評価された結果、総合スコアでは昨年を上回り、グローバル相対順位により５段階で格付される「GRESB レーティング」においては「３スター」を取得いたしました。

また、本投資法人が参加した GRESB インフラストラクチャー・ファンド評価においては、本投資法人の ESG 情報のレポーティング体制や、リスク評価、ステークホルダーとの関係構築等への取組みが評価された結果、「４スター」を取得いたしました。

詳細な情報につきましては、下記のリンクから本投資法人が発行したプレスリリースをご覧ください。

タカラレーベン・インフラ投資法人のプレスリリースはこちら
http://tif9281.co.jp/wp-content/uploads/2020/12/news-lFwH8D4BwOo1Xr5xu7ElM1mCG0bV.pdf

■　GRESB インフラストラクチャー評価の概要

GRESB は、責任投資原則（PRI）を主導した欧州の主要年金基金グループを中心に 2009 年に創設された、実物資産（不動産・インフラストラクチャー）を保有・運用する会社・ファンドの環境・社会・ガバナンス（ESG）配慮を測る年次のベンチマーク評価およびそれを運営する組織の名称です。

投資先の選定や投資先との対話に GRESB データを活用する投資家メンバーは、2020 年 11 月現在 100 機関を超え、日本からも 2020 年は新たに、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）等が加わるなど、複数の機関が GRESB 評価結果を利用しています。

GRESB インフラストラクチャーは 2016 年に創設された、インフラファンドを対象とする「ファンド評価」と、ファンドの投資先となるインフラ資産やその運営会社を対象とする「アセット評価」の 2 種から構成される ESG 配慮を測るベンチマークです。2020 年は世界各国の計 118（昨年 107）ファンド、426（昨年 393）アセットが GRESB インフラストラクチャー評価に参加しました。

GRESB と GRESB インフラストラクチャー評価についての詳しい情報は、GRESB のウェブサイト https://gresb.com/をご参照ください。

タカラレーベングループでは、企業ビジョンである『幸せを考える。幸せをつくる。』の実現のため、すべてのステークホルダーとの対話を通して、独自のビジネスモデルを堅持しつつ、時代や環境の変化に対応した進化を通じて着実な成長を持続させるべく、ESG を意識した事業運営と価値創造を推進してまいります。

■ 会社概要

商　　号 ： 株式会社タカラレーベン
代 表 者 ： 代表取締役　島田　和一
所 在 地 ： 〒100-0005　東京都千代田区丸の内 1-8-2 鉄鋼ビルディング 16F
設　　立 ： 1972 年 9 月
事 業 内 容 ： 自社マンションブランド「レーベン」・「ネベル」シリーズ及び、
一戸建新築分譲住宅の企画・開発・並びに販売、
発電事業、ホテル事業、建替・再開発事業、海外での不動産販売事業 他
資 本 金 ： 4,819 百万円
U R L ： https://www.leben.co.jp/

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】
株式会社タカラレーベン
経営企画部　グループ戦略課
担当： 元野
Tel：03-6551-2130